

For immediate use **PRESS RELEASE**

## SUPER FORMULA の一日を 3 分間に凝縮 TCS、ファンの開拓とサーキットへの誘客促進に向けて TCS NAKAJIMA RACING のショートムービーを公開

東京 | 2018 年 6 月 1 日: タタコンサルタンシーサービシズ(以下、TCS)は、全日本スーパーフォーミュラ選手権(SUPER FORMULA)に参加する NAKAJIMA RACING(有限会社中嶋企画、代表取締役社長:中嶋 悟)のタイトルスポンサー兼テクノロジーパートナーとして、日本のモータースポーツ振興に貢献するとともに、TCS がグローバルで培ってきた IT の知見を生かし、チームへの技術的なサポートを提供しています。

この一環として、TCS は SUPER FORMULA 2018 年シーズン開幕戦の舞台となった鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)で決勝レースの一日を追体験できる 3 分間のショートムービーを制作し、YouTube で公開しました。

タイトル: TCS NAKAJIMA RACING 全日本スーパーフォーミュラ選手権

URL (YouTube): <https://youtu.be/aWfhcBbCv28>



### ショートムービーの概要

今回、TCS が制作したショートムービーは、SUPER FORMULA 2018 年シーズンの開幕戦、最終戦の舞台となる鈴鹿サーキットでの決勝レースの一日を、3 分間に凝縮したコンテンツです。

SUPER FORMULA の各戦でファンサービスとして開催されるピットウォークやグリッドウォークの賑わいをはじめ、TCS NAKAJIMA RACING のチームピットにみなぎる緊張感、決勝レースのスリリングな展開、さらに、チームのドライバーやスタッフ、日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ(以下、日本 TCS)のテクニカルサポートメンバーのメッセージ(日本語・英語)も収録しました。

なお、本編に加え、チームドライバーのナレイン・カーティケヤン選手(#64)、伊沢拓也選手(#65)の視点で鈴鹿サーキットのコース走行を撮影した 360°オンボード映像も、近日 YouTube で公開予定です。



オープニングシーン(SUPER FORMULA 2018 年シーズン開幕戦/最終戦の舞台となる鈴鹿サーキットの夜明け)



SUPER FORMULA の各戦でファンサービスとして開催されるピットウォーク、グリッドウォークの様子

TCS NAKAJIMA RACING のドライバーとチームメンバーによるファンへのメッセージ



TCS NAKAJIMA RACING のドライバー、ナレイン・カーティケヤン 選手(#64)、伊沢 拓也 選手(#65)



TCS NAKAJIMA RACING の中嶋 悟 チーム総監督、平野 亮 プロジェクトコーディネーター

テクノロジーパートナーとしてチームを支える日本 TCS のエンジニアと研修生のメッセージ



テクニカルサポートでチームに参画する秋山 拳、井原 一 (ともにデジタルトランスフォーメーションサービス統括本部)



ピットクルーとしてチームに参画する日本 TCS の研修生

西本 聖 (アプリケーションサービス統括本部)、森田 歩 (デジタルトランスフォーメーションサービス統括本部)

本編の映像データのほか、TCS NAKAJIMA RACING の写真データは、お問い合わせに応じて随時提供しています。データを希望される方は、日本 TCS マーケティング&コミュニケーションズ統括部 (03-6736-3983 / [JPsm.koho@tcs.com](mailto:JPsm.koho@tcs.com)) までご連絡ください。

### 全日本スーパーフォーミュラ選手権(SUPER FORMULA)について

SUPER FORMULA は、1 シーズン(年間)全 7 戦を通じて行われ、11 チーム、国内外の 19 名のドライバーが国内 6 つのサーキットを転戦してチャンピオンシップを争う、アジアで唯一の国際格式フォーミュラ選手権シリーズです。SUPER FORMULA にエントリーする車両はレースに特化した競技専用で、シャシーは全チーム共通でイタリア・Dallara(ダラーラ)社製「SF14」を使用する規定になっています。シャシーに搭載するエンジンは 2 リッター直列 4 気筒・直噴ターボエンジンで、各チームは HONDA(本田技研工業)製「HR-417E」または TOYOTA(トヨタ自動車)製「RI4A」のいずれかを選択します。軽快かつ俊敏な走行性能を備えたマシンは、参戦するドライバーから「コーナリング速度は F1 以上」と言われています。SUPER FORMULA の特徴的なルールには、決勝レースで 5 回だけ使用が許可される「オーバーテイクシステム(OTS)」があり、ドライバーがステアリングの「オーバーテイクボタン」を押すと、燃料流量の上限が 20 秒間だけ拡大し、エンジン出力が増強されることで、前走するライバル車に追い抜き(オーバーテイク)をかけるチャンスが生み出されます。レースにおける重要な戦略的要素であるとともに、ファンにとって見どころのひとつになっています。

SUPER FORMULA の詳細については <https://superformula.net> をご覧ください。

### SUPER FORMULA 2018 年シーズン開催スケジュール:

Round	公式予選	決勝レース	サーキット
第 1 戦	4/21(土)	4/22(日)	鈴鹿サーキット(三重県)
第 2 戦	5/12(土)	5/13(日)	オートポリス(大分県)
第 3 戦	5/26(土)	5/27(日)	スポーツランド SUGO(宮城県)
第 4 戦	7/7(土)	7/8(日)	富士スピードウェイ(静岡県)
第 5 戦	8/18(土)	8/19(日)	ツインリンクもてぎ(栃木県)
第 6 戦	9/8(土)	9/9(日)	岡山国際サーキット(岡山県)
第 7 戦	10/27(土)	10/28(日)	鈴鹿サーキット(三重県)

### NAKAJIMA RACING について

NAKAJIMA RACING は、日本人初の F1 フルタイムドライバー中嶋 悟氏が 1991 年に F1 ドライバーを引退後、国内外の若手ドライバーの育成を目指して設立し、1992 年より自らが総監督を務めるプロフェッショナル・モーターレーシングチームです。NAKAJIMA RACING はレースでの勝利のみに目的を置くのではなく、より多くのファンや自動車業界の関係者から、内容が充実したイベントとして評価されることを重視しています。また技術的進化にとどまらず、自動車の社会性も考慮し、モータースポーツの振興に貢献することを目指しています。NAKAJIMA RACING の詳細については [www.nakajimracing.co.jp](http://www.nakajimracing.co.jp) をご覧ください。

### タタコンサルタンシーサービシズ(TCS)について

タタコンサルタンシーサービシズは、半世紀にわたり革新的かつ業界最高水準の IT サービス、コンサルティング、およびビジネスソリューションを世界中の大手企業に向けて提供し、その変革への道りを支援しています。TCS はコンサルティングを基盤とし、コグニティブ技術を活用した BPS、エンジニアリング・サービスやソリューションを総合的に展開しています。これらを卓越したソフトウェア開発の基準として認識されている、TCS 独自のアジャイル・デリバリー・モデルを通じ、地理的制約にとらわれることなく提供しています。

TCS は世界最大規模の多国籍複合企業体であるタタグループに属し、最高水準のトレーニングを受けた 394,000 人を超える人材を擁し、世界 46 カ国で事業を展開しています。2018 年 3 月 31 日を末日とする会計年度の売上高は 190 億米ドルで、インドナショナル証券取引所とボンベイ証券取引所にも上場しています。また、気候変動に対する積極的な取り組みや表彰を受けた地域活動を世界中で展開しており、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックスや MSCI グローバル・サステナビリティ・インデックス、FTS4E グッド・エマージング・インデックスをはじめ、主要なサステナビリティ指数の構成銘柄に名を連ねています。

TCS の詳細については [www.tcs.com](http://www.tcs.com) をご覧ください。